



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 平成 31 年 1 月号

新年のごあいさつ

松の内も終わり正月気分もすっかり消えてしまいましたが、遅ればせながら「新年明けましておめでとうございます」。保護者の皆様におかれましては、よい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も全職員一丸となって子供たちの成長のために邁進していく所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年は天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位があり日本は大きな節目を迎えることとなりますが、本校も創立 50 周年となり節目の年となります。そのため理事会の「創立 50 周年記念行事実行委員会」が各種イベントを計画しているところです。また、本校においてもサンフランシスコ校とサンノゼ校の 4 校が一同に会しての行事を計画しており活気溢れる年になりそうです。

さて、授業日数も残り 9 日となりました。学年度末は学校行事及び各種活動が目白押しです。1 月には各校とも新年を迎えての行事、2 月には「幼稚部発表会」(SF 幼稚部)「中高部入試」、3 月には「学芸祭(SJ 中高部)」「文化祭(SF 中高部)」「卒業式」と続きます。この間卒業式の練習をはじめ各種行事の準備が入るため児童生徒、教師とも多忙な日々となります。ご家庭のほうでも子供たちへの励ましの言葉をお願い致します。

お楽しみ会で元気よく授業再開

新しい年の最初の授業日の幼小部では「新年お楽しみ会」で賑わいました。「お楽しみ会」で子ども達は「カルタ大会」や「書き初め」に真剣な表情で取り組み、日本の正月の伝統行事を楽しんでいました。以下、各校の年明けの学校の様子を先生方の日誌から拾い上げてみました。

■ 幼小部

○冬休み明け、皆が明るい表情で過ごしていた。新年お楽しみ会もあいにくの天気の中でも楽しむことができていた。漢字テスト(50問)もよく練習してテストに望んでいた。

○新年を祝う会は、ほとんどの児童が全部のテーブルを回ることができて、満足していました。保護者の方々のご準備、ご協力に大変感謝しております。

○6名の児童が欠席で少人数でのスタートとなった。カルタ大会では「百人一首」名人が取るような手つきの子がいて感心した。一枚も取れなかつ子がいなかったので安心した。4枚しか取れなかつ子が「負けるが勝ち」だと言ったので勝ち負けには関係なく楽しく取り組むことが目的だと皆分かったようだ。

■ 中高部

○新年初めての授業日で寒い中登校してきた生徒は、立派だと思いました。疲れていた子もいましたが、真面目に授業に取り組んでいました。

○休み明けにも関わらず、皆真面目に前向きに授業に取り組んでいた。聞く姿勢も素晴らしい。